

令和5年（2023年）6月1日

生成系AIは脅威なのか？卒業生が語る生成系AIの今後

～第11回YU-SDGsカフェを開催します～

【本件のポイント】

- 今回のテーマは、ChatGPTなどの生成系AIについて。対象は生成系AIに関心のある方で、6月22日（木）16:30-17:30にオンライン形式で開催します（参加無料）。
- 当日は、海外で生成系AI関連の企業に勤めている本学卒業生から、生成系AIの現状や今後について講話いただきます。
- 「生成系AIは脅威なのか？」そんな生成系AIについて正しく理解し、上手に活用するためのきっかけとなる企画です。皆さま、ぜひご参加ください。



【概要】

「地域創生」、「次世代形成」、「多文化共生」の3つを使命とする山形大学では、これまでもSDGsに関わる個別的教育・研究・地域貢献を実施してまいりましたが、2020年から“empower!”（エンパワー：力づける、力を与える）のコンセプトを基に、全学を挙げてその取組みを加速させています。その活動の一環として、SDGsに関心のある教員・学生だけでなく一般の皆さんがオンライン上で学び・交流する「YU-SDGs カフェ」を実施しています。

11回目となる今回は、本学学術研究院（大学院理工学研究科 主担当）の原田知親（はらだ ともちか）助教をファシリテーターとして、生成系AIをテーマに開催します。

当日は、2022年3月に本学工学部を卒業し、現在はベトナムにある Vitalify Asia Co., Ltd. で生成系AIに関する業務を担っている二瓶友岳（にへい ともたか）さんから、生成系AIの基礎や利活用の現状について講話いただきます。

生成系AIは人が生み出した新たなツールですが、大きな可能性と脅威を内包していることから、様々な観点から活発に議論されています。『生成系AI』を正しく理解し上手に活用するためのきっかけとなるような内容となっておりますので、関心がある方は、是非、ご参加ください。

【開催日時】

日時：2023年6月22日（木）16:30-17:30

対象：生成系AIに関心のある方

申込：https://forms.office.com/r/7kcAAufu9F

問合先：(Tel)023-628-4615 (E-mail)yu-sdgs@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※参加費無料。視聴用URL（zoom）は、開催日当日12:00までに送付。

※講師プロフィール等の詳細は別紙をご覧ください。

【参加申込用QRコード】



（参考）教育における生成系AIの利用について

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/information/important/0418/>

お問い合わせ

国立大学法人山形大学 SDGs 推進室 長沼、岡崎

TEL:023-628-4615

E-Mail:yu-sdgs@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



The 11th SDGs Cafe

卒業生が語る生成系AIの今後 ～生成系AIは脅威なのか？ ビジネスの視点から考える～

社会的に関心が高まっている『生成系AI』…

『生成系AI』は人が生み出した新たなツールですが、
大きな可能性と脅威を内包していることから、
様々な観点から活発に議論されています。

そんな『生成系AI』について山形大学卒業生が解説！！
正しく理解し上手に活用するためのきっかけとなる企画です！

関心がある方は、是非ご参加ください♡

日 時：2023年6月22日（木）16:30-17:30

対 象：生成系AIに関心のある方

申 込：<https://forms.office.com/r/7kcAAufu9F>

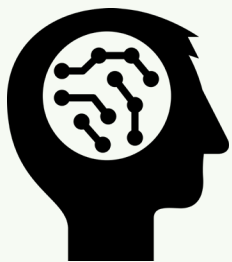
問合せ：(Tel)023-628-4615

(E-mail)yu-sdgs@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



※参加費無料。視聴用URLは、開催日前日までに送付。

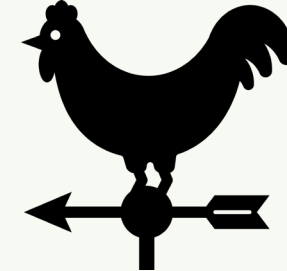
【主催：山形大学SDGs推進室 協力：Vitalify Asia Co., Ltd.】



【当日のアジェンダ】

1. 開会のあいさつ
3. 意見交換会

2. 生成系AIの概要
4. 閉会のあいさつ



【ファシリテーター】



二瓶 友岳 (Nihei Tomotaka)

【出演者プロフィール】

東京都出身。

2022年山形大学工学部卒業【学士（工学）】。

山形大学ナセバース認定研究拠点 創設メンバー。

Vitalify Asia Co., Ltd. 所属（ベトナム）。

社内外にてChatGPTについてのセミナー実施やChatGPTに関連したシステム開発の問い合わせに対応している。

在学時は、1.後悔しない大学生活を送る 2.山形で活躍する 3.人生を開拓する を目標に、興味を広げ複数の興味を同時に深堀りし、中でも特にやってみたいことを全部試す中で、様々な取り組みを企画立案、実践。その経験を活かし現在は海外で活躍中。

原田 知親 (Harada Tomochika)

国立大学法人山形大学学術研究院 助教（大学院理工学研究科 主担当）

専門は、極低電力知能情報処理集積回路、IoT/ICTデバイス・システム。
研究の傍ら、自身の研究連携での苦労した経験や学部1年生からの研究開発・社会実装参加の重要性から、山形大学ナセバース認定研究拠点の共同代表者として学生・教員・企業研究者と連携して活動中。

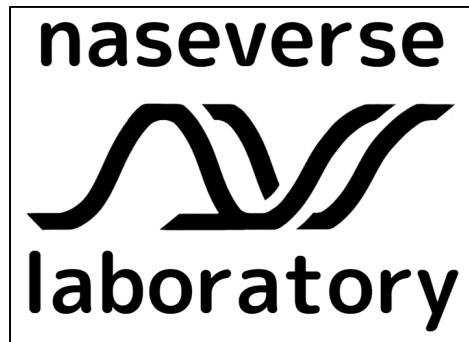


(参考)

山形大学ナセバース認定研究拠点

2022年6月発足

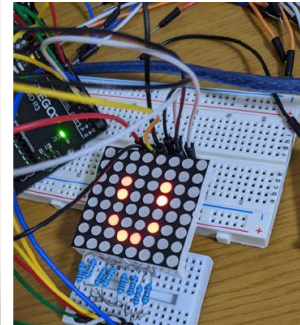
- ・ なせば成る
+
・ メタバース
= **ナセバース**



認定研究拠点ロゴ



上杉鷹山



学年・身分・学部学科の垣根を越えた学生・教員・研究者が結集し、地域コミュニケーション支援システムの実現を目指し、日々研究開発と社会実装への応用に取り組んでいる研究拠点。現在、複数のグループに分かれてソフトウェア／ハードウェア双方からの試作開発が進行中。山形大学内でのオープンキャンパスやMaker Fair開催や、Maker Fair Tokyoへの出展なども計画中。

